

千葉工場生産拡大投資のお知らせ

日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社（本社：東京都品川区、社長：塩谷 健）は、2018年10月31日、千葉工場の粉体塗料生産工場への投資を決定しました。

粉体塗料は、有機溶剤を使用せず、また、熟練工に頼ることなく塗装を自動化しやすい等の特性を持ちます。このことから、昨今の溶剤に対する環境規制や人材不足を補う点で優位性が市場で認められ、従来の液状塗料系から粉体塗料へと需要が移行、拡大しています。

このような市況を鑑みて、粉体塗料事業を重点拡大領域と位置づけ、技術開発、商品拡充とともに粉体塗料事業を更に強化していきます。

今回の投資は、革新的な生産プロセスを開発、導入することにより、従来の人員数で生産量を2倍に増強する事に加え、働き方改革につながる労働安全衛生の充実や就業環境改善及び地域との共存等の施策を同時に実施し、E S G経営を加速させる投資としても取り組んでまいります。

当社では、5年後（2023年）の粉体塗料事業の売上高を2018年度比で35%増を見込んでいます。粉体塗料市場におけるさらなるシェア拡大を目指すとともに、当社グループの2030年のありたい姿「新たな価値を創造し続けるリーディングカンパニー」の実現を目指します。

■生産拡大投資の概要

1. 名称：日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社
千葉工場内（第一工場）〒283-0038 千葉県東金市関下630
2. 投資金額：約9億円
3. 延べ床面積：3000㎡
4. 投資計画：第一期 着工2018年11月、稼働2019年10月
第二期 着工2020年4月、稼働2021年1月
5. 産品目：粉体塗料

以上